

教育目標

自ら考え主体的に学ぶ生徒
明るく思いやりのある生徒
健康でよく働く生徒

学校だより「岩瀬ヶ丘」



第37号

平成30年 3月20日発行
須賀川市立第二中学校
☎75-2910
発行責任者：校長 高崎則行

いじめに関する全校集会で「わたしたちの約束」を確認

本校「いじめ防止対策基本方針」（以下「方針」）の抜本的見直しが最終段階に入りました。3月16日付けで保護者の皆さんには、「方針」（抜粋）を添付し、ご意見をお願いしました。（ご協力をお願いします。）また、同日の午後には、全校集会を開催し、全学級と生徒会執行部によりいじめ防止に向けた「わたしたちの約束」を確認しました。



全校集会は次の順番で進行され、校長の話以外はすべて生徒による活動です。

- 1 「わたしたちの約束」の発表
・各クラス（代表）より発表
・生徒会会長より発表
- 2 意見交換
- 3 校長先生のお話

各クラスから3点ずつ発表された「わたしたちの約束」の中には、例えば「牛乳をホットミルクにするくらい温かい心を持ちます」（2年7組）というのがありました。一見いじめとの関係は曖昧に思えますが、みんなの意見を聞き合っただけで考えたという説明を聞いて、このクラスの生徒にとっては話し合いの過程で高まった思いが込められた唯一無二の表現なのだろうと理解しました。また、1年生からは「2年生になってクラス替えをしても、この約束を意識して生活します。」という発表があり、どのクラスでもすでに約束を意識して生活していることに、信頼感が高まりました。

生徒会から発表された「わたしたちの約束」は、各学級の約束を集約し、次のように提案されました。

平成30年度 わたしたちの約束

- 1 わたしたちは、いじめのない環境をつくりまします。
- 2 わたしたちは、自分の意見を持ち、その場の雰囲気になら流されません。
- 3 わたしたちは、誰にでも平等に接し、相手の個性を尊重します。

「平成30年度」とあるのは、年度ごとに毎年見直し・改善を図るからだそうです。そのためにも、定期的に、または臨時に、この約束が守れているかどうかを振り返り、改善に生かせるようアドバイスしてまいります。

意見交換では、2年生の鴻野 歩さん（7組）、富塚美涼さん（8組）、石橋瑠々子さん（3組）、嘉齊琉聖くん（8組）が、個人として意見を述べてくれました。生徒自身の問題として責任をもって発言してくれたことをたいへん頼もしく思います。また、約400人という大勢の前では発言できなかったけれども、生徒たちの表情を観察すると、この4人以外にも自分の意見を発言しようという生徒がいたようです。このこともたいへん嬉しく思います。

私からは、生徒の発表や意見に答える形で次のように話をしました。

「自分がされて嫌なことは、人には絶対にしない。」という約束もありました。まず、このことがとっても重要です。「論語」にある「己の欲せざるところは、人に施すことなかれ」と同じ意味です。しかし、相手の立場に立って考えたけど、自分なら平気だという人がいます。「僕は、私は、そういうことをされてもあまりに気にしないのに、なぜやっていけないの。気にするのがおかしい。」と言う人です。相手の立場に立った自分ではなくて、相手の立場に立って相手になりきった自分として考えるレベルにまで自分を高めてください。感じ方というのはその人その人でまちまちです。それぞれの人を感じ方を想像して、時に勇気を振り絞って行動できるのが本当の「思いやり」なのです。

教職員、生徒、保護者の皆さんが、応分の責任を負って協力し合えば、いじめのない学校、仮にいじめが疑われるような出来事があっても、ささいないじめの段階で深く反省し早急に解決できる学校（社会）が実現できるだろうと確信しています。



次年度はもっと多く挑戦を

— 3回日本漢字能力検定合格者 —

準2級	駒場 萌風②	箭内 千歳②
	春山 佳菜②	
3 級	大村咲都理②	竹内 綺世②
	薄井 彩花②	長場 由芽②
	保志 大翔②	鈴木 遥菜①
	中島 直也①	遠藤 柚葉①
4 級	板谷 諭②	薄井 智香②
	杉原 主悦①	圓谷 美海①
	上妻 浩聡①	近藤 亮真①
	鈴木 愛菜①	伊藤 由華①
5 級	高島 萌梨①	小橋 夢冬①



不合格になった人にも、自分の得点が知らされます。今回の合格点は次のとおりです。次回の受験の参考にしてください。

2級	155点以上	6級	140点以上
準2級	140点以上	7級	140点以上
3級	140点以上	8級	120点以上
4級	140点以上	9級	120点以上
5級	140点以上	10級	120点以上

— 第3回英検合格者 —

2 級	須田日菜子②	
準2級	吉田 芽生②	行方 和厚②
3 級	小野くるみ②	坂本 夏菜②
	箭内 千歳②	鮎澤 和佳②
	緑川 琴音③	
4 級	熊田 愛永①	薄井 駿②
	深谷 賢志②	柳沼 幸多②
	岡本 翼②	高橋 莉々②
	及川 遥②	薄井 彩花②
	横田 美妃②	金澤 香純②
	沢井俊太郎②	
5 級	荒川 愛実①	高島 萌梨①
	車田 愛理①	黒津あさひ①
	鈴木 絵里①	高橋 美那①
	村越 弥桜①	吉田 桜彩①
	井野元遥奈①	上妻 浩聡①

次回の検定試験がいつなのか、廊下で何度も教員に尋ねている声が校長室まで聞こえてきました。次年度はもっと多くの生徒に挑戦してほしいと期待しています。



次年度の教育活動に関する改善点

平成30年度の教育課程・教育計画が、完成間近です。最終決定ではありませんが、つぎの3点についてお知らせします。

1 2学期の「学校公開」と「授業参観」を一本化

例年、松明あかしの日に行ってきた「学校公開」は、運動部の県大会と重なり100人近い生徒が不在となっているので廃止し、その一月後に実施している「授業参観」のみにします。次年度は、11月17日（土）か、11月25日（日）に創立70周年記念式典を兼ねて実施します。

2 すべての部活動で部活動保護者会を開催

現在は保護者会を行っていない部活動もありますが、組織や会費の有無にかかわらず、原則年度初めにすべての部活動で保護者会を開催します。活動方針、活動予定（大会参加予定）、おおよその経費等について情報を共有しますので、ぜひご参加ください。

3 男女ある部活動はそれぞれに主顧問を明確化

現在は男女別に主となる顧問を置いている部活動とそうでない部活動があります。一部例外はありますが、男女それぞれに主となる顧問を置いて責任体制を明確にします。



まだ紹介していない受賞の記録もありますが、おそらく本年度最後の学校だよりになります。ご勘弁を！